

Kenko

8×25 KLR-700

レーザーレンジファインダー

取扱説明書

このたびはレーザーレンジファインダーをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

⚠ 安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため次に説明しています。

⚠危険 この指示に従わないで過った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。

- 可燃性ガス、揮発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 電池を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。液漏れや発熱、発火、破裂の危険があります。
- 電池の＋極に金属（ネックレスやヘアピンなど）を接触させないでください。
- 電池を高温の場所（真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。

⚠警告 この指示に従わないで過った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- レーザーを直接見たり、レーザー照射レンズをのぞきこまないようにしてください。失明や永久視力障害の原因となります。
- レンズを直接日光に向けて測定または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 双眼鏡や望遠鏡などの光学機器でレーザーを直接見ないでください。失明や永久視力障害の原因となります。
- 太陽は絶対見ないでください。失明や永久視力障害の原因となります。
- 安全なレーザーを使用していますが、むやみに人へ向けて放射しないでください。
- 鏡のような反射をしたり、不意に反射を受けそうな場所（例：プリズム、窓ガラス、金属面など）にレーザーを向けるときには、反射されたレーザーを本製品で直接見ないようにしてください。
- 本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。

- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。
- 電池や小さな付属物を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところへ置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。

⚠注意 この指示に従わないで過った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると、火災や感電、故障の原因となる場合がありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- 漏電の恐れがありますので、お手入れの際や長期間お使用にならないときは安全のために必ず電池を取り出してください。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- ストラップを持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。
- 作動中に指でレーザー光の射出口や受光口を塞がないで下さい。

その他のご注意

- 電池の＋極が汗や油で汚れていると、接触不良をおこす原因になります。乾いた布でよく拭いてから使用してください。
- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保管しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 長期間の旅行などには、予備の電池を用意することをおすすめします。
- 本製品のレンズが汚れたときは、市販のクリーニング布で拭き取ってください。
- 正しい測定ができなくなりますので測定中は本機を振らないで下さい。
- 測定中はライト等の強い光がレーザー受光口に入らない用にご注意下さい。
- レーザー光射出、受光口レンズの表面を触らないで下さい。レンズコーティングに傷が付きますと正しい計測が出来ない場合があります。

操作上のご注意

【レーザー距離計の測定可能距離について】

- 目標物がレーザーを反射しやすいかどうかで測定可能距離が変わります。反射しやすいほど測定可能距離は長く、反射しにくい目標だと短くなります。
- 一般に目標物のレーザーの反射については、ビルなど面積が広いほど反射しやすく、ビンフラッグなど小さくなるにつれ反射しにくくなります。
- 角度が垂直に近いほど反射しやすく、水平面ほど反射しにくくなります。
- 表面が平面で光沢があるほど反射しやすく、色によっても変わります（黒が反射しにくく、赤などが反射しやすい）。
- その他気象条件や測定者の手振れなども影響します。
- 100m 以内の目標物の場合は“Range”を選択して下さい。100m 以上の場合は“OVER 100M”を選択して下さい。
- 気象条件や目標物の種類によって、測定可能距離が変わることがあります。
- 200m/220yds を超える距離については±1m/ydsの精度を満たさないことが有ります。

【ゴルフにてお使いの場合】

《距離の把握に》

バンカーやハザード、土手、樹木、グリーンエッジ、ビンフラッグ、前方のカートやゴルフバックなどの目標地点までの距離が測れます。

ヒント：ビンフラッグで測定の場合

- フラッグ（旗）部分のほうが面積が広いので、棒の部分より測る目標に適しています。
- また、無風で旗が垂れ下がっている時よりも、風で旗が大きく見える時のほうが測定可能距離は長くなります。
- ビンフラッグの後ろを間違えて測ってしまう場合でも、適風で旗が真横に向いているなど条件がそろえば、連続放射で測定が可能です。
- 各条件が悪くなったり、手振れが大きいと測定可能距離は短くなります。
- （小さい目標を性格に狙い）ACTIONボタンを押す練習をおすすめします。）
- ビンフラッグのすぐ後ろに間違えて測ってしまう背景がなく、適風で旗が真横に向いているなど条件がそろえば、連続放射で測定可能距離が長くなりますが、各条件が悪くなったり、手振れが大きいと測定可能距離は短くなります。（小さい目標を正確に狙い）測定ボタンを押す練習をおすすめします。）

《飛距離の把握に》

ボールの着地点から、（ティエグランドなど）打った地点付近の目標物までの距離を測定すれば飛距離が把握できます。

- ラウンドへは念のため予備電池の持参をおすすめします。
- 競技で距離測定器が使えるかどうかはローカルルールをご確認ください。

電池の取扱についての注意

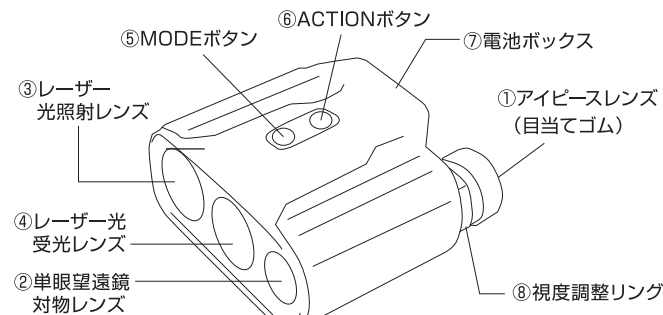
- 電池の＋（プラス）－（マイナス）を正しく入れてください。
- 充電・ショート・加熱・火中投入・分解はしないで下さい。
- 長期間（およそ1ヶ月以上）使用しない場合は、乾電池を取り外して保管してください。
- 電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んでしまった場合は、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受けてください。
- 他の金属や電池を一緒にしないで下さい。
- 破棄や保存する場合は、テープなどで巻きつけて絶縁してください。
- 使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。

商品説明

この度は、レーザーレンジファインダーをお求め頂きまして有難うございます。

本製品は、レーザー距離計、スピード測定計及び単眼望遠鏡機能を備えたとても便利な製品です。

製品各部の名称



単眼望遠鏡のご使用方法

単眼望遠鏡としてご使用される場合はMODEスイッチがOFFの状態でご使用下さい（初期状態はスイッチがOFFの状態です）。
目標物に合わせて下さい。ピント調節が必要な場合は視度調節リング⑧を左右に回して目標物にピントを合わせて下さい。

電源の入れ方

- 1: ACTIONボタンを約2秒程押してスイッチをONの状態にして下さい。
“Ready”と“Range”又は“Speed”と表示がされます。“Range”の場合は距離計測、“Speed”の場合はスピード測定モードに本機がなっている事を表示しています。
- 2: 電源スイッチは、無操作状態で約30秒後に自動的にOFFの状態になります。
- 3: 電池残量が少なくなると  マークが表示されます。 マークが表示された場合は、出来るだけ早く電池の交換をお勧めします。

電池の入れ方

- 1: 電池ボックスの蓋をスライドさせて開きます。
- 2: 電池の＋（プラス）－（マイナス）の方向を確認し、下図のようにセットしてください。
- 3: 電池ボックスの蓋をスライドさせ、電池コードをはさまないように注意して元に戻します。

※電池の装着時は必ず黒いプラスチック部分を持ち、コードを引っ張らないように注意してください。
コードが切れてしまう場合がありますので、取扱いにはご注意ください。

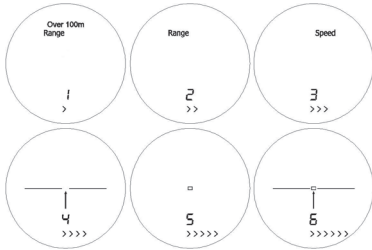


レーザー距離計のご使用方法

レーザー距離計はレーザー光を目標物に照射し反射した光が本機に戻る時間の長さを距離を計測する装置です。使用するレーザー光は微弱の物です。使用者ご自身の目に対する影響はありません。

- 1: ACTIONボタンを約2秒程押してスイッチをONの状態にして下さい。
“Ready”と“Range”又は“Speed”と表示がされます。“Range”の場合は距離計測、“Speed”の場合はスピード測定モードに本機がなっている事を示しています。

2:次にMODEボタンを短く押して計測モードの切り替えをして下さい。ボタンを押す毎に下記の1～6の順に表示が切り替わります。
表示1は100m以上先の距離を計測される場合に選択して下さい。
表示2は100m以内の比較的近距離を計測される場合に選択して下さい。表示3はスピード計測用です。スピード計測をされる場合に選択して下さい。表示4～6は目標物に照準を合わせる為のスケールです。お好みの照準スケールをお選び下さい。選択が終了しましたら"ACTION"ボタンを押してセットして下さい。



- 3:モードを選択後、目標物に本機を正確に向けて"ACTION"ボタンを短く押して下さい。
"Ready"表示が現れレーザー照射が完了した事をお知らせします。
4: ディスプレーに最高4桁の数字で距離が"8888"のように表示されます。測定に失敗した場合は"----"で表示されますのでもう一度(3)からやり直して下さい。ディスプレイの表示は"M"メートルまたは"Y"ヤードで表示されます。表示の切り替えは距離が表示されている時に"MODE"ボタンを長押ししていただくと切り替えが出来ます。
5:"Over 100m"モードをご使用のときは、100m以上の目標物にご使用ください。Over 100mでの計測の場合は特に気象条件によって影響がでます。雨や濃霧の場合は測定誤差が生じたり測定が出来ない場合がありますので気象条件が良い日をお選び下さい。また比較的小さな目標物の場合は100m以内の近距離からの計測をお勧めします。
6:計測の状態は"QUALITY>>>>>>"で表示されます。">"表示の場合はレーザー光の反射不足を意味します。反射不足の場合は計測できません。少なくとも">>>"以上の表示が必要です。

スピード測定計のご使用方法

スピード測定計は目標物の速度を測る為の装置です。本機の測定範囲は移動する目標物が40m～100mの範囲でご使用になれます。
スピードを測定される際は目標物と本機が出来る限り直線になるようにセットして下さい。目標物に対して斜めから測定されますと誤差が生じたり、測定が出来ない場合があります。水平方向に動く目標物は測定できません。

※計測時には、周りの安全を十分にお確かめの上ご使用ください。

- 1:"ACTION"ボタンを約2秒程押してスイッチONの状態にして下さい。表示が"Speed"になっている事を確認下さい。"Range"になっている場合

- は、MODEボタンを短く押してモード表示を"Speed"に変更して下さい。
2:ファインダーの照準を目標物の中心に向けて"ACTION"ボタンを短く押して下さい。
例えば、車の車速を測定される場合はナンバープレート付近に照準を合わせて下さい。
3:"Ready"表示が現れレーザー照射が完了した事をお知らせします。ディスプレイに">"マークが表示されます。スケールを目標物に合わせて動かすと約3秒後に目標物のスピードが表示されます。レーザー照射が弱い場合や照射角度が悪い場合は"----"マークで測定不可能が表示されます。
4:速度は"KM/h"、"M/S"で表示できます。"KM/h"表示時に"MODE"ボタンを長押ししますと"M/S"表示が変更されます。ディスプレイ表示の特性上、例えば12.8m/sは"12_8M/S"で表示されます。
5:スピード測定をされる場合は三脚のご使用をお勧めします。
6:スイッチは無操作状態で約30秒後に自動OFFになります。

測定結果の記録

自動的に10回の測定結果(距離、速度)が自動的に記録されます。
"ACTION"ボタンを約2秒押して下さいディスプレイ上に"code"表示が現れましたら過去10回の記録が表示されます。
次に"MODE"ボタンを短く押していただくと10回の記録が順番に表示されます。"ACTION"ボタンを押していただきますと元の表示に戻ります。10回分の表示が全て完了しますと自動的に元の表示に戻ります。

その他の操作について

■表示の切り替え方法

- 1:距離測定表示で"M"又は"Y"で表示されます。"M"はメートル"Y"はヤードの表示です。
2:表示をメートル、ヤードと交互に変更が出来ます。目標物までの距離が表示されている時に"MODE"ボタンを長押しして下さい。"M"と"Y"のそれぞれ切り替わります。
3:スピード表示の切り替え方法も距離と同様です。スピードの表示がある時に"MODE"ボタンを長押しする事でKM/hとM/Sの切り替えができます。ディスプレイの特質上、"12.8M/S"は"12_8M/S"と表示されます。

故障原因と修理について

レーザーレンジファインダーは精密電気機器です。故障と思われる場合は必ずお買い求めの販売店へ修理依頼をお願いします。ご自分での修理は絶対にお止め下さい。説明書に従って正しくご使用下さい。
修理依頼を出される前にもう一度操作確認をお願いします。

- 1:Q:"MODE"選択が出来ない。
A:"MODE"切り替えボタンを短く押して操作を確認して下さい。
2:Q:"MODE"切り替えができない。
A:ディスプレイ画面が動いている間は"ACTION"ボタンの操作は出来ません。
3:Q:"MODE"切り替えができない。
A:指定以外の容量の電池が挿入されていませんか？ また、電池残量が不足している場合、作動が不安定になります。

製品仕様

MODEL No.	KLR-700
計測可能距離	20m～700m
測定可能速度	0～300km/h
対物レンズ有効径	25mm
単眼望遠鏡倍率	8倍
単眼望遠鏡実視界	8.13°
射出瞳孔径	3.1mm
視度調整範囲	±3
操作可能温度	－20～50℃
距離計測誤差	±1m(Y)±0.2%
速度測定誤差	±5km/H
使用電池	アルカリ乾電池 9V形
電池残量表示	
重量	472g (電池含まず)
サイズ (HxDxW)	121x58x127mm

LCDディスプレイ
LCD表示



CLASS 1M LASER PRODUCT IEC60825-1:2001
クラス 1M レーザー製品

Invisible laser radiation, Do not stare into beam or view directly with optical instruments.
不可視レーザー光/ビームをのぞき込まないこと、又は光学機器で直接ビームを見ないこと。



付属品

品名	数量
ソフトケース	1
アルカリ乾電池 9V形	1
ストラップ	1
取扱説明書	1
レンズクロス	1